

個別施設計画

策定年月 R2.1

施設名	交番・駐在所	所在地	岡山市北区後楽園1-1ほか 計285箇所	
敷地面積	96,641.98 m ²	棟数	759 棟 (計画記載対象 285 棟)	
延床面積	31,608.78 m ²		※対象は200m ² 以上の建物(車庫、倉庫等は500m ² 以上) ※公舎・寮は全て対象	
設置目的	「岡山県警察署の名称、位置及び管轄区域に関する条例」に基づき設置された、警察署の下部機構等			
【想定される自然災害】				
予想震度		津波 風水		
建築規制		別紙1のとおり		
エネルギー使用量 (2018年度)	電気			
	kwh	m	m	
管理上の 特記事項				

1 施設内建物の概況

名 称			
築年(西暦)			
構 造			
建築面積			
延床面積			
主要な用途 (室名等)	別紙2のとおり		
主要な設備 (屋外を含む)			
利用状況			
耐震性 ※1			
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2 中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4 地盤沈下 ※5		
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)			

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値≧0.6(震度6強〜7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm2未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

2. 対応方針

(1) 施設全体の方針

老朽化が進んだ建物について修繕・改修を行い、使用を継続する。
なお、築後30年以上経過し、老朽化が著しい建物は、総合的な将来計画を見据えた判断を行い、建替整備等も検討していく。
また、建替整備後、未利用となった建物は、用途廃止を行い、売却等を含め検討を行う。

(2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
	別紙3のとおり

3. 施設全体のスケジュール

(概要)

老朽化が進んだ建物について修繕・改修を行い、使用を継続する。
なお、築後30年以上経過し、老朽化が著しい建物は、総合的な将来計画を見据えた判断を行い、建替整備等も検討していく。
また、建替整備後、未利用となった建物は、用途廃止を行い、売却等を含め検討を行う。

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
	別紙3のとおり										

4. 概算費用

総額 26億円(建替、設備等更新)

5

